



報 告

- ◎ 4月 1日（火） 西宮市は市制施行から100周年を迎えました。
- ◎ 4月 13日（日） 大阪・関西万博 EXPO2025開幕（10月13日 月/祝まで）

予 定

- ◎ 4月 19日（土） 令和7年度前期班当番を10:00 逸材屋 2Fで行います。
- ◎ 4月 19日（土） 役員会を10:30 逸材屋 2Fで行います。

※3月号にて班当番会・役員会の日程を間違えて掲載しました。申し訳ございません。

お知らせ

「神呪町とその周辺の歴史」について調べましたので裏面もご覧ください。

特殊詐欺注意

私の携帯電話にも詐欺電話がかかってきました。内容は「警視庁捜査2課ですが、出頭命令が大阪府警を通じて郵送されていると思いますが郵便物を受け取っていませんか？」「はい。うけとっていません。ここは兵庫県で大阪府警の管轄外ですが？」と伝えるとそうですか・・・と電話を切られました。一応、110番しましたが皆様もご注意下さい。電話番号は+1800335814321です。大塚

自治会長とおしゃべり会

地域の連携を結ぶため「自治会長とおしゃべり会」を開催したいと思います。

開催日：6月3日 火曜日 10:00-11:00 定員10名 費用300円（お茶・お菓子代）

参加される方は会長携帯070-3882-4848までお電話下さい。場所は神呪町12-21です。

参加状況をみて今後の開催日程を決めたいと思います

予 定

◆ 4月のリサイクル回収は、第4土曜日の4月26日（土）です。◆

3月のリサイクルは、新聞600kg(前月440kg)・雑誌620kg(前月400kg)・ダンボール320kg(前月340kg)・古布30kg(前月40kg)でした。単価では古布が新聞に比べて2倍になりますので、ご家庭で不要な古布がある場合はご協力宜しくお願いします

◇ 4月のペットボトル回収は、第2・第4木曜日（4月10日・24日）です。

神呪町と周辺の歴史



西宮市政100周年ということから、わが町神呪町の歴史を調べてみました。

明治22年（1889年）町村制施行により、武庫郡西宮町・甲東村が誕生しました。西宮町には武庫郡役所が置かれ、当地域の行政の中心となりました。大正14年（1925年）に西宮市が市制を施行。昭和16年（1941年）に甲東村が西宮市の仲間入りをしました。甲東村の西側が皆様お住まいの「神呪村」神呪という甲山の中腹に『神呪寺』がありますが、神呪寺が、昔、織田信長によって焼き払われた後、一時期ふもとに移っていたがそれが今の神呪町あたり。このことから、この辺りが神呪村となり、神呪町となったとされています。神呪（かんのう）……。そのまま読むと、神を呪う……。文字だけを見ると怖いですが、神呪寺は当山の寺名の神呪寺は『かんのうじ』と読み、『神の寺（かんのじ）』から『かんのうじ』となったようです。“神様が呪う町”とも読めてしまい一見怖い名前ですが、住職さんによると“神呪”は“神の呪い”ではなく、“神様が与えてくれるありがたい呪文”なのだそうです。ちなみに“呪”という字は、もともと“祝”と同じような意味だといいます。

【神呪寺の移転と再建】

戦国末期（1615年頃）織田信長に焼き打ちにされた神呪寺は、豊臣秀吉の検地で寺領を半分に減らされました。僧たちは甲山を下りて暮らし始め、寺の名前をとったのが神呪町の由縁です。神呪寺は江戸中期の1749年今の場所に再建されました。

【甲東園の歴史】大阪の伏見町の唐物商（現代の輸入業）「百足（むかで）屋」2代目芝川又右衛門（芝川得々）氏。土地売買事業を拡大し、明治17年（1884）、甲東村の土地を購入した。一帯の開発し、「甲東園」の名付け、明治29年（1896）、果樹園（芝川柿や桃）として開拓し、明治44年（1911年）上甲東園に数寄屋の和風の伝統を取り入れた洋館の別荘「芝川邸」を完成させた。

大正10年（1921）に阪神急行電鉄西宝線（阪急今津線）が開通したが甲東園に駅が無かったので、又右衛門（芝川得々）は、阪急に駅設置を依頼し、その費用と土地一万坪を阪急に提供したという。駅名は当初「甲東園前」だった。

上甲東園、上ヶ原を中心とする地域は全国的に有名な文教地区と言われ昭和33年、東京の国立市に続き、日本で2番目の文教地区となった。

【段上町の由来】武庫川の方から見て小高い段上の自然地形である説

【廣田神社】廣田神社の別称は「西宮」です。中世の貴族が京の都から西方にある重要な神社であることから「西宮」と呼ばれた。

【甲山】神宮皇后（日本の第14代天皇・仲哀天皇の皇后）が「甲山」の麓あたりに甲を埋めたことが由来のようです。

【岡田山】岡田山にある岡田神社は尼崎の殿様（徳川系の戸田・青山・（櫻井）松平）の3